

精神障害者地域生活支援  
とうきょう会議  
運営委員会 議事録

期日：2016年11月28日（月）

時間：19:30～21:00

場所：すぎなみ151

司会：鈴木 記録：三村

参加者：理事4名中 3 名、監事2名中 2 名、運営委員7名中 2 名、  
センター部会 1 名、相談従事者研修部会      名、事務局5名中 3 名、  
会員 1 名 計 12 名

理事（出席者は氏名の前に○）							
<input type="radio"/>	鈴木 卓郎	<input type="radio"/>	金川 洋輔	<input type="radio"/>	半田 佳子	<input type="radio"/>	佐藤 あゆみ
監事							
<input type="radio"/>	近藤 淳	<input type="radio"/>	今村 まゆら				
運営委員							
<input type="radio"/>	東 貴宏		田中 直樹		齋藤 隆彦		樋口 勝
	瀬川 聖美		渡辺 真也	<input type="radio"/>	蓮沼 和音		
支援センター部会からの参加							
<input type="radio"/>	中居 克						
事務局							
<input type="radio"/>	丹菊 敏貴		亀山 元	<input type="radio"/>	三村 豊	<input type="radio"/>	大倉 由利江
	進藤 征寛						
会員の参加							
<input type="radio"/>	阿部 幸枝						

1. 次回の「とうきょうキャラバン」について

担当：

【要旨】

次回の「第1回とうきょうキャラバン」について、日程と内容をご確認ください。

【結論】

- ・12月19日（月）19:00～
- ・場所：プラザ（府中駅から徒歩10分ほど）
- ・内容：ホーム連の渡辺さんを招いて、ホーム連の活動と、ホーム連の視点で東京都の施策について、対都要望書などを基にお話いただく

- ・プラザ、約30人入れる。
- ・今後、会員にも周知する

---

## 2. 今後の「とうきょうキャラバン」の企画・運営方法の確認

担当：

### 【要旨】

「とうきょうキャラバン」の企画・運営方法について、誰が担当してゆくのが良いのか等確認をしておいた方が良くと思いますが、ご意見をお願いします。

・とうきょうキャラバン開催の経緯…  
運営委員会が運営に関する決め事の集まりになってきているため、テーマを決めてぎくばらんに話したり、勉強会として普段の運営委員会とは違った形で開催してはどうか。普段運営委員会に参加していない会員の方でも気軽に参加できるようなもの。

### 【内容】

・当初の2ヶ月に1回開催する、という構想は、企画や交渉等当日までの準備を考えると厳しいのではないかと。電話してすぐ来てもらえるような方、人脈で考えていった方が良い。  
・12月19日の第1回キャラバンまでに、詳細を決めてその場で会員に告知できるようにする。

### 【結論】

2017年2月または3月

第2回とうきょうキャラバン

場所：東部（文京区障害者基幹相談支援センターor 银杏企画）

内容：鈴木さんが司会をし、向山先生に話を振りながら答えていただく（1時間）

最近の区の状況などの情報交換（30分くらい）

・近藤さんと蓮沼さんが場所・日程調整を行います

---

## 3. 「東京都精神保健福祉連絡会」と「東京都精神保健福祉民間団体協議会（都精民協）」

担当：

### 【要旨】

昨年度、これまで「東京都精神保健福祉連絡会」と「東京都精神保健福祉民間団体協議会（都精民協）」の2枚看板で活動してきたものを、名称統合や組織の在り方について協議を始めていました。

これまでの情報では、「都精民協」の看板を無くして、「東京都精神保健福祉連絡会」に1本化する方向で、2016年度中に調整をしてゆくことになっているというものでした。

2016年10月に開催された「都精民協」で、組織体制の見直しの議論が改めて行われました。その中で、家族会と当事者会が、「都精民協」を無くすことに反対し、家族会が代表と事務局を担うので、これまで通り二枚看板で存続させた方が良くと思うが、との提案があったとのこと。

この提案を受け、「都精民協」の構成団体は意見等をまとめ、次回12月の定例会で意見表明をすることになっています。

参加団体である「とうきょう会議」としての意見のとりまとめをお願いします。

### 【内容】

- ・つくし会が事務局と代表をやっても良いので、2枚看板でやりたい、というのがつくし会ととせいれんの考え。
- ・じゅさんれんは「ゆくゆくは一本化が望ましいが、構成員の意見が、一本化で一致しない状況では、つくし会に一度お願いしても良いのではないか。」という流れになっている。
- ・各団体が持ち帰り 12月の例会で再度話し合う予定。
- ・1本化すると、政党ヒヤリングができなくなる。
- ・ここ数年、役員数人で回っていて、限界を感じているのではないか？その状況の中で役員会から出てきた一本化の提案だったと理解している。事務局は東社協にある程度お願いしてもいいのではないか。
- ・特定の政党とヒヤリングをしたい団体は、ご自分の団体でやって頂く。その受け皿に都精民協はならないし、目的のために自分たちより大きい都精民協を使いたい、というのはなし。そうすると都精民協を残しておく理由が他にないので「連絡会の方に移行」ということで良いのではないか。

### 【結論】

去年の都精民協運営委員会において、東京都と役員の間で「1本化することを念頭におきながら、実際にどのような変化や影響があるのか」という話し合いを始め、その内容を共有しながら進めようとなっていた。まだその報告が来ていないので、結論を出すのは本来その内容が共有されてから。

ただし、どうしても現段階で結論を出す必要があるというなら、とうきょう会議としては、1本化を進めることに賛成する。

- ・12/21 丹菊さん参加予定。

---

#### 4. 「スポーツ企画部会」より東京都スポーツ交流祭精神障害者バレーボール大会の報告 担当： スポーツ企画部会 瀬川

##### 【要旨】

本日は、スポーツ企画部会は運営委員会を欠席との連絡で、以下報告が来ています。

11月17日のバレーボール大会では鈴木さん、丹菊さんをはじめ近藤さん、田中さんにはお世話になりました。ありがとうございました。

就労移行や就労継続事業所は工賃を稼がなければならないのか、高齢化なのか職員がスポーツに興味がないのか参加チーム、メンバーとも減り続けています。

2008年まではメンバーだけで1000人を超えていたのに…

今回は決勝リーグ進出チームを増やす等運営の工夫はしております。

とうきょう会議参加費は東部に関しては催促してみます。

やはり、会費は、来年は大会前、夏には集めたいですね。

バレーボール大会の結果について、別紙資料の通りご報告いたします。

---

## 5. 「各部会報告・連絡等」

### ◆相談支援従事者研修企画部会

#### ◆東京都自立支援協議会

#### ◆東部ブロック

- ・先日、伊澤さんをお呼びして研修を行った。テーマは作業所内でのルール作り。
- ・参加人数は、40~50人。
- ・フリースペースの中でいろんな意見が出て、ルールを作るようになったという経緯やルールの作り方、ルールを作ることの善し悪しなどをお話していただいた。その後、グループに分かれて、自分たちの作業所でのルールはどうか？議論し、報告した。
- ・ルールを作ることが自分たちを狭めたり、ルールを作ることが本当に良いことなのか？という意見も出ていた。全体を通して良い研修だった。

### ◆スポーツ企画部会スポーツ企画部会

#### ◆研修部会

- ・事自検…現在参加者募集中。

日程：12月10日（土）

場所：井之頭病院にて開催

内容：講師にお話いただいた後にグループディスカッションを行う予定

### ◆支援センター部会

#### ◆東京都精神保健福祉連絡会担当

次回の東京都精神保健福祉連絡会

日時： 月 日 18:30~20:30

場所： 飯田橋セントラルプラザ 東社協 12階 会議室

#### ◆事務局

- ・とうきょうレター
- …発刊が遅れている。これまでに様々な活動も行われているため、12月までに行われる活動の報告（東部研修、センター連研修）を掲載し、1月に「新年号」として発行する。
- その原稿締切を12月26日とする。
- ・会費請求、部会口座の確認等を行う。

#### ◆その他

●次回運営委員会：2017年1月17日（火）19:30~

以上